



ワキ汗対策委員会、結して「ワキ汗対策委員会」委員長。働く女子のワキ汗の悩みを解消すべく、日々対策を繰る。ここでは、先輩たちの「ワキ汗お困り」シーンやその対策方法を紹介!

ちょっと恥ずかしい社会人のワキ汗問題 働く女子のワキ汗対策委員会

人と接する機会の多い働く女子の悩みのひとつが「ワキ汗」。

颶爽と仕事をしているのにワキに汗ジミがジットリ……なんて絶対に避けたい!
そこで、どんな対策をしたらいいのか? 先輩の生の声を元に徹底検証します!

Illustration:Chino-A Text:Yoichi Murakami

SCENE ②

電車で吊り革を持ちたいけれど隣の人の視線が気になる……。



密室だと余計気になる!
視線の先の汗ジミ。

「さあ、今日もがんばろう!」と朝の通勤電車へ。吊り革を持とうとしたその瞬間、「あっ、ワキ汗すごいかも……」。そのまま吊り革を持てば、朝の向むかひ気持ちは弱がってしまうなんてことも。「電車でワキ汗が目立つて女性をついつい見てしまう」と(24歳、学生・教諭)という証言もあり、ワキ汗は電車内でもかなり見られている様子。

SCENE ①

会議で意見が言いたいのに手を挙げられない!



ワキ汗が気になってつい消極的に……。

会議での積極的な発言は、自分をアピールする絶好のチャンス。でも、意気込みすぎてワキ汗がジットリ。「発言したら汗ジミがバレる」と気になってしまって誰どころではなくなってしまった……というのはよくある現象。「僕(ツバサ)のワキ汗の臭いが強くなって、手を上げられなかった」(25歳 医療・福祉)という人も多く、ワキ汗は行動も奪ってしまうようだ。

SCENE ③

気になる先輩が近くに!
でも、汗のニオイに気づかれそう。



汗のニオイインブンではそもそも社会人失格?

ワキ汗のデメリットは、見た目だけではなくニオイにも。優れる先輩が自分に近づくたびに、「バレないかな……」と気にかけて仕事が手につかないなんてことも。男性社員の意識云々以前に、社会人のエチケットとして、「汗のニオイは当然NG」「仕事を接した時に相手の汗のニオイが異常に強くなる」(29歳 小売)と、みんな汗のニオイにはけっこう敏感な様子。

SCENE ⑤

プレゼン前に緊張で汗が噴出!
シャツの色が変わるほどに。



緊張の場面に汗はつき物。
でも汗で余計に焦る。

オフ会は温度が高まっているとはいえ、緊張で汗をかくことはよくあります。例へばプレゼン時。どんなにしっかり準備をしても緊張してしまうのが人の常。「緊張してシャツが透けてどんどん濡っていく先輩……。見ていて切なくなってきた」(27歳 情報・IT)という人も。汗に気づいてさらなる焦る。ワキ汗がびっしょり……ではプレゼンもそぞらまらない。



片桐衣理さん
衣理クリニック表参道 駐長
美容皮膚科・内科医

カラダの中と外から美と健康を目指すアンチエイジング専門医。著名人のファンも多い。

「ワキ汗はかかないように抑える。これが最優先のようだ。」「汗の量には影響しませんし、問題はありませんよ!」

ワキ汗を止めても
健康面には問題ナシ!

上記がわからぬよ」「先輩社会人の多くがワキ汗に悩んでいる様子。そのメカニズムについて、美容皮膚科の専門家、衣理クリニック表参道の片桐衣理院長お話を伺ってみた。「じつはワキの下の発汗量はカラダ全体で見れば「少」量。でも過剰性が悪く、細菌が繁殖やすいうのが問題なんです」「つまり、蒸発して「く」いたため少量でも汗ジミができちゃう。二オイのものになってしまって」「ワキ汗のニオイや汗ジミを防ぐために、根本の「汗」を抑えようことが有効なのです」「たしかに體温では、ニオイを止ますか。」のではなく、汗を抑え。制汗剤も発売されていますが、カラダへの影響などはないのだとうか?」「あくまで「ワキの汗は少量なので、体温的には影響しませんし、問題はありませんよ!」